

令和6年度

科目終末試験受験要項

正科生・科目等履修生・特修生

近畿大学通信教育部

— 目 次 —

科目終末試験受験までの流れ	1
はじめに	2
試験日程	3
卒業に関する最終期試験について	3
最終期試験の再試験制度について（正科生のみ）	4
転部・転学部試験を受験される方へ	4
試験時間	4
試験科目および受験科目数	5
ネットワーク障害の影響による取扱について	5
特別措置について	5
成 績	6
試験時間割	7～ 10
受験申込について	11～ 12
受験計画表	13

— 手続書類 —

- 1 受験料納入書
- 2 再試験受験申請書

※手続書類はプリントアウトしてお使いください。

科目終末試験受験までの流れ

『テキスト学習』 ……各自の学習計画に従って、自宅等でテキスト学習をしてください。

『レポート提出』 ……「レポート設題」を確認し、「KULeD」でレポートを作成してください。
※各科目の「レポート設題」はKULeD内レポート作成画面から確認してください。
※提出済みのレポートが「添削中」「再提出」でも試験申込可能です。

『学生証の確認』 ……受験申込及び受験には学生証が必要です。紛失等の場合、再発行には日数を要しますので必ず事前に確認してください。※科目等履修生は「身分証明証」と表記されています。

『受験申込』 ……各申込期間内に申込みをしてください（P.3、P.11参照）。

『受験料納入』 ……受験申込後、受講料の納入をしてください。令和2年度以降入学生（令和元年度以前入学生のみ）は不要です。

『受験通知メール確認』 ……「受験通知メール」が近大メール（学籍番号 t@kindai.ac.jp）に届きます。必ず確認してください。

『受験』 ……受験申込済、受験料納入済※の科目を「KULeD」で受験できます。
※受験料納入は令和元年度以前入学生のみ。令和2年度以降入学生は不要。

科目終末試験は、通信教育の独自性を考慮し、年間10回実施しています。実力が発揮できなかった場合や予定していた試験期に受験ができなくても、次の試験期に万全を期して受験に臨み、成果をあげてください。（文字数に制限はありません。ただし、教員が問題文中に文字数を指定している場合があります。）

はじめに

本冊子は、通信教育部で開講している通信授業科目の単位修得（レポート・科目終末試験両方の合格が必要）に係る科目終末試験受験のための要項です。熟読し、試験に臨んでください。

本冊子では次のように略称を使用しています
ポータルサイト「KULeD」……………「KULeD」

科目終末試験とは

通信授業科目の単位を修得するための最終試験が、この科目終末試験です。試験は、4月と10月を除く、月1回日曜日に定期的実施しております（P.3参照）。

受験資格

次の条件を満たすことが必要です。

- 試験期日が学籍有効期限内であること。
- 履修が許可された科目を学習し、学習報告として規定のレポートを提出することにより、受験資格が得られていること。
- 科目終末試験受験申込期間内に、所定の手続きを完了していること。

本冊子に記載されていない注意事項があります。本冊子の他「KULeDユーザーマニュアル」、KULeDインフォメーションをよく読み、試験に臨んでください。

The screenshot shows the KULeD portal interface. At the top, there's a blue header with the KULeD logo and navigation icons. Below the header, there's a main content area with a left sidebar for 'インフォメーション' (Information) and a right sidebar for '通信授業科目' (Communication Course Subjects). The right sidebar contains several links, including 'ポータルサイト利用方法' (Portal Site Usage Method), which is circled in red. Other links include '掲示板' (Bulletin Board), '梅信' (Umebaku), '年間行事予定表' (Annual Event Schedule), 'ポータルサイト FAQ' (Portal Site FAQ), and '近大メール' (Kansai University Email). The main content area shows a list of notices under 'インフォメーション' and a section for '通信授業科目' with buttons for 'レポート提出', '科目終末試験申込', and '科目終末試験(Web)受験'.

※科目終末試験については P17～32 記載

試験日程

期	日程	受験申込期間〔必着〕	受験料納入期限	成績発表日
5月	5月26日(日)	5月 8日(水)～ 5月14日(火)	5月15日(水)	6月20日(木)
6月	6月16日(日)	5月29日(水)～ 6月 4日(火)	6月 5日(水)	7月11日(木)
7月	7月14日(日)	6月26日(水)～ 7月 2日(火)	7月 3日(水)	8月20日(火)
8月	8月18日(日)	7月18日(木)～ 7月23日(火)	7月24日(水)	9月19日(木)
9月	9月15日(日)	8月28日(水)～ 9月 3日(火)	9月 4日(水)	10月10日(木)
11月	11月10日(日)	10月23日(水)～10月29日(火)	10月30日(水)	12月 5日(木)
12月	12月 1日(日)	11月13日(水)～11月19日(火)	11月20日(水)	令和7年 1月 9日(木)
1月	令和7年 1月19日(日)	12月 4日(水)～12月10日(火)	12月11日(水)	2月13日(木)
2月	2月 9日(日)	1月22日(水)～ 1月28日(火)	1月29日(水)	3月27日(木)
3月	3月 9日(日)	2月12日(水)～ 2月18日(火)	2月19日(水)	4月22日(火)

※1回の日程で午前2科目、午後2科目の最大4科目の受験が可能です。

※受験申込期間内に手続きください。

●成績はKULeD「成績照会」から確認ください。

●令和2年度以降入学の方は受験料の納入は不要です。

●各試験期の受験申込は1回のみです。追加申込や変更は取り消し後、再度申込してください。

卒業に関する最終期試験について

〔正科生〕令和6年度卒業を目指される方の最終期試験は以下のとおりです。

最終期試験までに要卒業単位を満たせるよう学習計画を立ててください。

卒業期	最終期試験	備考
令和6年 9月期	令和6年7月期試験(令和6年7月末日)	8月、9月期試験は卒業要件に含まれません (受験はできません)
令和7年 3月期	令和7年1月期試験(令和7年1月末日)	2月、3月期試験は卒業要件に含まれません (受験はできません)

※直前の試験(6月期・12月期)で受験した科目については、成績発表されていないため最終期試験で受験できません。注意してください。

〔科目等履修生・特修生〕上記のような最終期試験は定められておらず、学籍有効期間内であれば受験可能です。ただし、学籍有効期日となる9月期・3月期で修了証書が発行されるためには、以下の条件を満たしている必要があります。

時期	条件(要修了証書発行単位について)
9月期	7月期試験ですべて修得 + レポートすべて合格していること
3月期	1月期試験ですべて修得 + レポートすべて合格していること

なお、7月期試験での不合格科目は9月期試験、1月期試験の不合格科目は3月期試験での受験が可能です。

最終期試験の再試験制度について(正科生のみ)

卒業申請をした**正科生**が、**最終期試験**（7月および1月）受験において、病気、事故等、やむを得ない事情で欠席となった場合、再試験の受験を申請することができます。申請内容にもとづき審査を行います。

なお、成績不振による再試験の受験申請はできません。

[令和6年度の再試験申請期間]

7月期試験 ⇒ 7月16日（火）～7月19日（金）

1月期試験 ⇒ 1月7日（火）～1月10日（金）

[再試験に必要な書類]

再試験受験希望者は、再試験申請期間内に巻末の「再試験受験申請書」と証明書（事故・病院の診断書等、欠席の理由がわかるもの）を提出してください。

再試験受験申請期間外は、いかなる理由があっても、一切受付できません。

転部・転学部試験を受験される方へ

通学部への転部・転学部試験を受験される方は、年度内に各学部の定める受験資格を満たす必要がありますので、**1月期試験までに、受験資格を満たせるよう計画してください。**

※この他、通信教育部の実施する予備試験に合格する必要があります。（詳細は梅信発表）

試験時間

(P.7～試験時間割参照)

試験時間は1科目50分間です。提出ボタンを押すことにより、経過時間に関係なく答案提出が可能です。50分を経過すると強制的にその時点の入力内容で答案が提出されます。午前の部（午後の部）で2科目受験をする場合は、1科目目試験時間経過後に2科目目の答案作成画面が表示されます。

試験科目および受験科目数

開講科目を、あらかじめ午前の部、午後の部に配分しております。また、一日に午前の部から2科目、午後の部から2科目の計4科目まで受験が認められます。(P.7～試験時間割参照)

 無理な受験にならないよう、各自で慎重に年間計画をたて、十分な準備をしたうえで試験に臨んでください

ネットワーク障害の影響による取扱について

KULeD推奨環境を満たしていない、ネットワーク障害等、本学の責めに帰さない事由により受験時間が確保できなかった場合、事務局では一切責任を負いません。

特別措置について

本学通信教育部では、身体に障がいのある受験生のために、可能な限り試験時間等の配慮をしています。

特別措置を必要とされる場合は、各受験申込期間までに必ず試験担当までご連絡ください。

ご相談のうえ特別措置を決定しますが、内容により対応ができないものがあり、特別措置が認められないこともありますので、ご理解ください。

成績

評価

評価は、入学年度や入学年次によって異なります。

秀・優・良・可（または優・良・可）は合格、不可は不合格となります。

不合格の場合は再受験が必要です。

① 平成27年度以降入学生

⇒5段階評価となります

評価	実点
秀	90～100点
優	80～89点
良	70～79点
可	60～69点
不可	59点以下

合格 (秀, 優, 良, 可)
不合格 (不可)

② 平成26年度以前入学生

⇒4段階評価となります

評価	実点
優	80～100点
良	70～79点
可	60～69点
不可	59点以下

合格 (優, 良, 可)
不合格 (不可)

【注】法学部編入学生については、**見なし年度**が採用されます。

例)・平成27年4月入学（3年編入）⇒ 入学年度は平成25年度と見なされます

・平成27年4月入学（2年編入）⇒ 入学年度は平成26年度と見なされます

成績通知の表示は実点となります。証明書は評価のみの表示です。

- ・成績に関する問い合わせは、「成績懷疑」または「学習質疑」にて、成績発表日から3日以内にお問い合わせください
- ・試験制度の都合上答案の開示に応じておりません

成績発表

- ・「成績発表日」に、KULeD「成績照会」ページで確認いただけます。

試験時間割

法学部

午前の部

〈事前準備時間 10:10～10:25(厳守)〉

(時間外のアクセスはできませんのでご注意ください)

1科目受験	試験開始	10:30	終了時刻	11:20
2科目受験	試験開始	10:30	終了時刻	12:10

※経過時間に関係なく答案提出が可能です

区分	科目コード	科目名	科目コード	科目名
総合科目	1105	人間論(心理学)	1402	生命現象論(生物学)
	1404	自然環境論(地理学)	1101	文化交流論(歴史)
	1301	日本社会システム論(法学)	1303	国際社会システム論(政治学)
外国語科目	7701	英語読解	1501	英語特修(A)
	1513	中国語基礎		
第一類 選択必修科目	2002	民法総則①	2010	行政法総論
	2012	物権法①	2016	民事訴訟法
	2020	刑事訴訟法①	2017	会社法
第二類 選択必修科目	2009	国際法	3005	国際政治学
	3025	西洋政治史	3404	社会政策①
	3406	法社会学	3001	親族・相続法①
	3007	行政法各論	3012	国際経済論①
	3021	保険法	3410	プログラミング論①
	3415	法医学	3426	刑事政策①
図書館司書科目	5701	生涯学習概論	5703	図書館情報技術論
	5705	図書館サービス概論	5707	児童サービス論
	5709	図書館情報資源概論	5801	図書・図書館史
	5803	図書館サービス特論		
学校図書館 司書教諭科目	5601	学校経営と学校図書館	5603	学習指導と学校図書館
	5605	情報メディアの活用		

午前の部は、上記科目の中から2科目まで受験できます

法学部

午後の部

〈事前準備時間 13：10～13：25(厳守)〉

(時間外のアクセスはできませんのでご注意ください)

1科目受験	試験開始	13：30	終了時刻	14：20
2科目受験	試験開始	13：30	終了時刻	15：10

※経過時間に関係なく答案提出が可能です

区分	科目コード	科目名	科目コード	科目名
総合科目	1104	日本文化論(文学)	1302	国際社会システム論(社会学)
	1304	日本社会システム論(経済学)	1401	情報リテラシー論(数学)
	1403	科学方法論(化学)	1601	健康スポーツ科学
外国語科目	1509	ドイツ語基礎		
第一類	2004	憲法	2006	商法(総則・商行為法)①
選択必修科目	2008	刑法総論	2014	債権法総論①
第二類	3015	労働法①	3024	著作権法
	3401	財政学①	3403	裁判法
	3407	日本法制史	3408	電子計算機概論①
	2018	刑法各論①	3004	手形・小切手法
	3008	経済原論①	3011	工業所有権法
	3017	海商法	3022	有価証券法
	3417	社会保障法①		
図書館司書科目	5702	図書館概論	5704	図書館制度・経営論
	5706	情報サービス論	5710	情報資源組織論
	5804	図書館情報資源特論		
学校図書館	5602	学校図書館メディアの構成		
司書教諭科目	5604	読書と豊かな人間性		

午後の部は、上記科目の中から2科目まで受験できます

☞ ふだんの学習計画に無理があれば、それだけ同じ時間帯の受験科目が増えて受験ができなかったり、負担になったり、よい結果は得られません。余裕をもった学習計画をたてたうえで受験ください

短期大学部 午前の部

〈事前準備時間 10：10～10：25(厳守)〉

(時間外のアクセスはできませんのでご注意ください)

1科目受験	試験開始	10：30	終了時刻	11：20
2科目受験	試験開始	10：30	終了時刻	12：10

※経過時間に関係なく答案提出が可能です

区分	科目コード	科目名	科目コード	科目名
総合科目	1105	人間論(心理学)	1402	生命現象論(生物学)
	1404	自然環境論(地理学)	1101	文化交流論(歴史)
	1301	日本社会システム論(法学)	1303	国際社会システム論(政治学)
外国語科目	7701	英語読解	1501	英語特修(A)
	1513	中国語基礎		
専門科目Ⅰ	2103	商学総論①	2105	経営学総論
	2111	商法(商事関係法)	3102	民法①
専門科目Ⅱ	2107	会计学①	3101	中小企業経営論
	3107	国際経済論①	3110	原価計算論①
	3114	国際政治学	3118	保険法
	3603	生産管理	3608	証券論
	3650	情報処理論①	3653	事務管理
	3656	コンピュータ基礎①		
図書館司書科目	5701	生涯学習概論	5703	図書館情報技術論
	5705	図書館サービス概論	5707	児童サービス論
	5709	図書館情報資源概論	5801	図書・図書館史
	5803	図書館サービス特論		
学校図書館 司書教諭科目	5601	学校経営と学校図書館	5603	学習指導と学校図書館
	5605	情報メディアの活用		

午前の部は、上記科目の中から2科目まで受験できます

短期大学部 午後の部

〈事前準備時間 13:10～13:25(厳守)〉

(時間外のアクセスはできませんのでご注意ください)

1科目受験	試験開始	13:30	終了時刻	14:20
2科目受験	試験開始	13:30	終了時刻	15:10

※経過時間に関係なく答案提出が可能です

区分	科目コード	科目名	科目コード	科目名
総合科目	1104	日本文化論(文学)	1302	国際社会システム論(社会学)
	1304	日本社会システム論(経済学)	1401	情報リテラシー論(数学)
	1403	科学方法論(化学)	1601	健康スポーツ科学
外国語科目	1509	ドイツ語基礎		
専門科目Ⅰ	2101	マクロ経済学①	2109	簿記論①
	3501	商品学①		
専門科目Ⅱ	2106	金融論	3119	有価証券法
	3120	憲法	3123	交通論
	3601	財政学①	3604	労務管理論①
	3606	経営管理論①	3609	マーケティング論
	3610	ミクロ経済学①	3652	秘書学概論
	3654	国語表現法		
図書館司書科目	5702	図書館概論	5704	図書館制度・経営論
	5706	情報サービス論	5710	情報資源組織論
	5804	図書館情報資源特論		
学校図書館	5602	学校図書館メディアの構成		
司書教諭科目	5604	読書と豊かな人間性		

午後の部は、上記科目の中から2科目まで受験できます

☞ ふだんの学習計画に無理があれば、それだけ同じ時間帯の受験科目が増えて受験ができなかったり、負担になったり、よい結果は得られません。余裕をもった学習計画をたてたうえで受験ください

受験申込について

事前申込が必要・受付期間厳守

令和元年度以前の入学生は受験料が必要・1科目 500円

※申込締切日の終了時刻直前は申込みが集中して遅延のため申込みできないことがあります。
締切後の申込みは一切応じられませんので余裕を持って申込みようにしてください。

受験料納入方法〔令和元年度以前の入学生〕

		支払方法（下記のいずれか）			
		銀行振込	現金	郵便為替	受験証紙
申込方法	KULeD （詳細はユー ザマニュアル 参照）	窓口または ATMから振 込（※）	KULeDから印刷した 振込用紙または巻末 の受験料納入書ととも に事務局に現金書留 で郵送、または持参	郵便為替	KULeDから印刷した振込用 紙または巻末の受験料納入書 とともに事務局に郵送または 持参

※ ATM を利用される場合は、振込名義人に、整理番号（学籍番号ではありません）、
名前の順に入力してください。例）4123456 キンダイ タロウ

※ 振込手数料は各自のご負担となります。ただし、平日 9:00 ~ 15:00 に三菱 UFJ 銀行
本店・支店から手続きいただく場合は振込手数料が不要です。

注 意 事 項

- ・ 各試験期の受験申込は 1 回のみです。追加申込や変更は取消し後、再度申込してください。ただし、受験申込期間外や令和元年度以前の入学生は受験料納入後の受験科目の追加・取消・変更はできません。
- ・ 未受験による受験料の流用・返金はできません。

同一科目の再受験について

成績発表されていない科目・合格済科目の受験申込はできません。

☞ 成績発表されていれば、連続した受験期であっても受験が可能です。

正科生においては、卒業申請時期には上記条件にご留意ください。「卒業に関する最終期試験について」(P.3) や、「梅信」の「卒業申請」を参照ください。

受 験 許 可

受験が許可されれば、受験通知メールをお送りします。

記載内容（試験日・受験科目）に誤りがないか必ず確認してください。

申込方法	送られるもの	送られる日
KULeD	受験通知メール (近大メール宛)	受験料納入期限日の翌々日 ※日曜・祝日・事務局閉室日を除く

受験申込が確認できない場合は、受験ができませんのでご注意ください。

メール未着の場合は、「Web梅信」に記載されている問い合わせ日に必ずご連絡ください。

不許可になるケース

次に該当する場合は受験不許可とし、申込された全科目を取消します。

- ・経費納入が確認できない場合（令和元年度以前入学生の方）
- ・受験科目の提出レポートが「ああああ……」等、受験資格取得を目的とした不正レポートと判断される時

受験登録科目の取消・欠席

午前または午後で受験する全科目を取消する場合（欠席）

事務局への連絡は不要です。受験しなかった（取り消した）科目を次回以降に受験する場合は、あらためて受験申込を行ってください。

※受験しなかった科目の受験料については、流用・返金できません。

受 験 計 画 表

今年度の学習計画にしたがって各期の受験予定の作成にご利用ください。

試験日	5月26日		6月16日		7月14日	
受験科目名	午前		午前		午前	
	午後		午後		午後	
MEMO						

試験日	8月18日		9月15日		11月10日	
受験科目名	午前		午前		午前	
	午後		午後		午後	
MEMO						

試験日	12月1日		令和7年1月19日		2月9日	
受験科目名	午前		午前		午前	
	午後		午後		午後	
MEMO						

試験日	3月9日	
受験科目名	午前	
	午後	
MEMO		

※受験証紙等（銀行振込以外）の場合に使用

令和元年度以前
入学生用

受験料納入書

学籍番号		氏名			
整理番号		受験日		受験科目数	

支払方法(該当に○印) 受験証紙・現金・為替

受験証紙貼付欄

--	--	--	--

-----きりとりせん-----

※受験証紙等（銀行振込以外）の場合に使用

令和元年度以前
入学生用

受験料納入書

学籍番号		氏名			
整理番号		受験日		受験科目数	

支払方法(該当に○印) 受験証紙・現金・為替

受験証紙貼付欄

--	--	--	--

-----きりとりせん-----

※受験証紙等（銀行振込以外）の場合に使用

令和元年度以前
入学生用

受験料納入書

学籍番号		氏名			
整理番号		受験日		受験科目数	

支払方法(該当に○印) 受験証紙・現金・為替

受験証紙貼付欄

--	--	--	--

きりとりせん

再試験受験申請書

年 月 日

近畿大学通信教育部長 様

私は、このたび今期の卒業に向けて、卒業申請をし、最終期試験を受験予定でしたが、当日下記の理由により、受験することができませんでした。

つきましては、下記理由を証明する書類を添付のうえ、再試験の受験を希望しますので、受験を認めていただくよう、お願いいたします。

なお、申請後、受験の可否も含めて、大学の決定事項に従うことを誓約します。

記

1. 学籍番号 _____
2. 氏名・印 _____ 印
3. 申請卒業時期 年 9・3 月期
(いずれかに○)
4. 受験科目 年 7・1 月期
受験申込科目と同じ科目
5. 理由 事故 疾病 災害
その他 ()
6. 証明書の種類 事故証明書 診断書 罹災証明書
その他 ()

※ 4 については、最終期試験の受験申し込みをおこなった科目のみ対象となります

※ 5、6 については該当する項目に○をつけてください

以上

(以下大学記入欄)

受付印	受験可否

令和6年4月1日発行

編集兼 〒577-8502
発行者 東大阪市小若江3丁目4番1号
近畿大学通信教育部
TEL.(06)6722-3265



近畿大学通信教育部

〒577-8691

布施郵便局私書箱71号

メール: tsushin@kindai.ac.jp